

PIPES Newsletter

Private Investment in Public Equities ~ 第三者割当型エクイティファイナンス

今村公認会計士事務所

代表 今村 吉宏

調査部 今村 彰利

2025年1月の案件サマリー

当調査部の集計によると、2025年1月の案件数は**18件**、総額は**約1,737億円**だった。

2024年累計が**201件の約6,000億円**、月次平均（1/12）で計算すると17件の約500億円と比較すると、件数は平均値だが金額が3倍以上となった。これはメタプラネット(3350)の**約1,160億円**の要因が大きい。MSワラントで1,000億円台など、過去に見た記憶がなく、まさにビッドコインの潮流に乗っているなど驚愕した（参照：一言ディール）

年初一発目のGFA(8783)の割当先で「堀江貴文」氏を発見した。20年前の2005年にライブドア社がMSCB 800億円をリーマンブラザーズ証券（米）に発行し、フジテレビの親会社であるニッポン放送を敵対的買収をした事件を思い出した。ちょうど中居正広/フジテレビ事件でお茶の間をお騒がせしている渦中なので、なにか不穏にリンクした。

株価騰落率を見ると、やはりストラテジックな割当先（Google系、博報堂、山陰合同銀行）への第三者割当の方が株価フレンドリーであり、発行企業は金融投資家よりも「資本業務提携等」を優先したい気持ちは理解できる。ただ、事業会社同士の御縁はタイミングも難しく、また出資をすとしても金額的に充分でない場合も多いので、事業投資家（質的）+金融投資家（量的）の組み合わせで増資をするのも一手かもしれない。

| No | 発行決議日 | 発行企業 | コード | 調達予定金額 | 割当先 | 手法 | 騰落率 |
|----|-----------|----------|------|------------------------|---------------------------|---------|--------|
| 1 | 1/8/2025 | GFA | 8783 | 8,550,714,780 | Sea Castle, Your Turn, 堀江 | 新株+固定ワラ | 3.5% |
| 2 | 1/8/2025 | KLab | 3656 | 2,857,218,000 | マコーリー | SB+固定ワラ | -12.5% |
| 3 | 1/10/2025 | 田谷 | 4679 | 348,454,400 | EVO | MSワラント | -1.3% |
| 4 | 1/10/2025 | マックハウス | 7603 | 2,056,620,000 | EVO | MSワラント | 2.3% |
| 5 | 1/14/2025 | QPS研究所 | 5595 | 10,871,150,400 | SMBC日興 | MSワラント | -18.4% |
| 6 | 1/14/2025 | note | 5243 | 489,973,600 | Google系企業 | 新株 | 150.0% |
| 7 | 1/14/2025 | ispace | 9348 | 5,187,682,500 | CVI | 新株+固定ワラ | -24.7% |
| 8 | 1/15/2025 | ジェイホールディ | 2721 | 1,082,340,000 | 個人複数 | 固定ワラント | 9.4% |
| 9 | 1/15/2025 | モンスターラボ | 5255 | 3,300,000,000 | 山陰合同銀行 | A種優先株 | -2.4% |
| 10 | 1/16/2025 | アイリッジ | 3917 | 84,975,800 | 博報堂 | 新株 | 1.7% |
| 11 | 1/20/2025 | 環境フレンドリー | 3777 | 280,000,000 | Golden Stone Growth | 新株 | -3.2% |
| 12 | 1/24/2025 | タスキ | 166A | 7,900,000,000 | 野村證券 | MSワラント | -13.9% |
| 13 | 1/27/2025 | ソフトフロント | 2321 | 3,801,215,200 | Potus, JHY, GCL, SQY他 | 新株+固定ワラ | -9.0% |
| 14 | 1/27/2025 | ヘリオス | 4593 | 3,083,437,500 | Athos+他3社 | 新株+固定ワラ | -10.0% |
| 15 | 1/28/2025 | メタプラネット | 3350 | 116,313,730,000 | EVO | MSワラント | 18.4% |
| 16 | 1/30/2025 | イクヨ | 7273 | 5,252,160,000 | 日東、サンライズキャピタル | 固定型ワラント | 3.6% |
| 17 | 1/31/2025 | アクセスグループ | 7042 | 153,280,000 | プロネクサス | 新株 | 0.0% |
| 18 | 1/31/2025 | フリービット | 3843 | 2,042,373,328 | ソフトバンク | 新株 | -0.1% |
| | | | | 173,655,325,508 | 騰落率は発表時株価と月末株価を比較 | | |

1月のMVPディール

2025年1月のMVPディールは、以下の案件に決定したい。手法的には、新株+固定ワラントと伝統的な手法ではあるが、証券会社等のアレンジ無しで、割当先を発掘したことに称賛を送りたい。

プレスリリースより以下、抜粋

- 発行企業： ヘリオス（東証 4593）
- 手法： 新株+固定行使価額ワラント（合計で約 30 億円）
- 割当先： Athos（香港系ファンド）他 3 社
- 資金使途： 治療薬の開発資金
- アレンジャー： なし
- 割当決議日： 2025年1月27日
- 発行価格： 割当決議日前営業日終値の 90%
- 業績： ▲44 億円 3Q 赤字（2024年12月末 3Q）
- 割当先の選定： 直接発掘

『当社執行役 CFO のリチャード・キンケイドが（省略）Athos にファイナンスの相談を行い、加えて、当社の有する人的ネットワークとは異なる層の海外投資家との間のネットワークを有する米国の投資銀行である Chardan Capital Markets, LLC を通じて、当社執行役 CFO のリチャード・キンケイドが当社の事業内容に精通する限定された複数の機関投資家にファイナンスの相談を行ったところ、2025年1月頃当社における成長投資継続のための資金調達をより具体的に検討する運びとなり、協議を行った結果中長期的な投資を保有方針として持っている点を重視して、Athos、New Holland、BlueHarbour 及び OrbiMed を割当予定先として選定し、具体的な資金調達提案を受けるに至りました。』

一般的に企業の財務/管理といった仕事は、サッカーで言うと「ゴールキーパー」である。しかし、CFO のキンケイド氏は、積極的に相手ゴール前まで攻めていき、得点をもぎ取る「フォワード」の役割まで担ったのではなかろうか。

おそらくは、主幹事証券その他に相談しても、新株をそっくり引き受ける国内機関投資家などの紹介は皆無で（事業が事業だけに）、提案される手法は、市場売却ありきの「MSワラント」が関の山だったと推測する。であれば、キンケイド氏は海外市場の荒野に飛び出し、事業を理解し株価リスクをテイクする機関投資家を直接探してきたのではなかろうか。そのためには、日々のIR活動もしっかりやっていたはずである（ちなみにヘリオスは、IFRS 採用）

ちなみに、同じバイオ業界のサンバイオ社（4592）は、昨年12月2日に同じ割当先

(Athos) に約 20 億円の**新株発行**を決議をしているが、当割当先を紹介した証券会社に約 8,900 万円 (約 4.4%) を支払っている。

ともあれ、ヘリオス社はエクイティファイナンスの相当な上級者と言わざるを得ない。

一言ダイール

メタプラネット、約 1,160 億円調達へ——「アジア株式市場史上最大規模のビットコイン購入資金の調達」と発表

『株券を印刷して、ビットコイン購入。まさにマネーゲーム！1,000 億円を超える MS フラントなんて見たことない！』

出典：2025.1.28 19:38 Yahoo ニュース



メタプラネットは1月28日、第三者割当による新株予約権発行により約 1,160 億円を調達すると発表した。調達資金の大半は「ビットコインの購入に戦略的に割り当てる予定」という。同社は2024年4月にビットコインを資金管理戦略の一環として保有していくことを決定。「ビットコインファースト」「ビットコインオンリー」のアプローチを優先し、弱まる円を保持する代わりにビットコインを継続的に増やすことを主力事業として位置づけた。

関連記事：メタプラネット、2025年にビットコイン保有10,000枚超を目指す——元ゴールドマン・トレーダーが経営指揮する日本企業の正体【2025年始特集】

今回の調達については「2025年1月にビットコイン価格が史上最高値を更新するなど、ビットコインの価値はますます高まるばかりです。一方で、我が国の通貨である日本円はそ

の価値を失い続け、外国為替市場での対米ドルレートは再び160円に向かって下落するところまで迫っており、将来の展望は不透明なままです。このような状況下において、ビットコインの保有残高を増す重要性は高まっており、当社はできるだけ早く資金を調達しビットコインを購入していくことが必要であると考え、本日開示の資金調達を実施することを決定いたしました」と述べている。

文：増田隆幸 | 画像：メタプラネットウェブサイトから（キャプチャ）

お問い合わせ先

- 今村公認会計士事務所
- 090-1113-1281
- y_imamura@garden-grp.co.jp

PIPES Newsletter

Private Investment in Public Equities ~ 第三者割当型エクイティファイナンス

今村公認会計士事務所

代表 今村 吉宏

調査部 今村 彰利

2025年1月の案件サマリー

当調査部の集計によると、2025年1月の案件数は**18件**、総額は**約1,737億円**だった。

2024年累計が**201件の約6,000億円**、月次平均（1/12）で計算すると17件の約500億円と比較すると、件数は平均値だが金額が3倍以上となった。これはメタプラネット(3350)の**約1,160億円**の要因が大きい。MSワラントで1,000億円台など、過去に見た記憶がなく、まさにビッドコインの潮流に乗っているなど驚愕した（参照：一言ディール）

年初一発目のGFA(8783)の割当先で「堀江貴文」氏を発見した。20年前の2005年にライブドア社がMSCB 800億円をリーマンブラザーズ証券（米）に発行し、フジテレビの親会社であるニッポン放送を敵対的買収をした事件を思い出した。ちょうど中居正広/フジテレビ事件でお茶の間をお騒がせしている渦中なので、なにか不穏にリンクした。

株価騰落率を見ると、やはりストラテジックな割当先（Google系、博報堂、山陰合同銀行）への第三者割当の方が株価フレンドリーであり、発行企業は金融投資家よりも「資本業務提携等」を優先したい気持ちは理解できる。ただ、事業会社同士の御縁はタイミングも難しく、また出資をすとしても金額的に充分でない場合も多いので、事業投資家（質的）+金融投資家（量的）の組み合わせで増資をするのも一手かもしれない。

| No | 発行決議日 | 発行企業 | コード | 調達予定金額 | 割当先 | 手法 | 騰落率 |
|----|-----------|----------|------|------------------------|---------------------------|---------|--------|
| 1 | 1/8/2025 | GFA | 8783 | 8,550,714,780 | Sea Castle, Your Turn, 堀江 | 新株+固定ワラ | 3.5% |
| 2 | 1/8/2025 | KLab | 3656 | 2,857,218,000 | マッコーリー | SB+固定ワラ | -12.5% |
| 3 | 1/10/2025 | 田谷 | 4679 | 348,454,400 | EVO | MSワラント | -1.3% |
| 4 | 1/10/2025 | マックハウス | 7603 | 2,056,620,000 | EVO | MSワラント | 2.3% |
| 5 | 1/14/2025 | QPS研究所 | 5595 | 10,871,150,400 | SMBC日興 | MSワラント | -18.4% |
| 6 | 1/14/2025 | note | 5243 | 489,973,600 | Google系企業 | 新株 | 150.0% |
| 7 | 1/14/2025 | ispace | 9348 | 5,187,682,500 | CVI | 新株+固定ワラ | -24.7% |
| 8 | 1/15/2025 | ジェイホールディ | 2721 | 1,082,340,000 | 個人複数 | 固定ワラント | 9.4% |
| 9 | 1/15/2025 | モンスターラボ | 5255 | 3,300,000,000 | 山陰合同銀行 | A種優先株 | -2.4% |
| 10 | 1/16/2025 | アイリッジ | 3917 | 84,975,800 | 博報堂 | 新株 | 1.7% |
| 11 | 1/20/2025 | 環境フレンドリー | 3777 | 280,000,000 | Golden Stone Growth | 新株 | -3.2% |
| 12 | 1/24/2025 | タスキ | 166A | 7,900,000,000 | 野村證券 | MSワラント | -13.9% |
| 13 | 1/27/2025 | ソフトフロント | 2321 | 3,801,215,200 | Potus, JHY, GCL, SQY他 | 新株+固定ワラ | -9.0% |
| 14 | 1/27/2025 | ヘリオス | 4593 | 3,083,437,500 | Athos+他3社 | 新株+固定ワラ | -10.0% |
| 15 | 1/28/2025 | メタプラネット | 3350 | 116,313,730,000 | EVO | MSワラント | 18.4% |
| 16 | 1/30/2025 | イクヨ | 7273 | 5,252,160,000 | 日東、サンライズキャピタル | 固定型ワラント | 3.6% |
| 17 | 1/31/2025 | アクセスグループ | 7042 | 153,280,000 | プロネクサス | 新株 | 0.0% |
| 18 | 1/31/2025 | フリービット | 3843 | 2,042,373,328 | ソフトバンク | 新株 | -0.1% |
| | | | | 173,655,325,508 | | | |

騰落率は発表時株価と月末株価を比較

1月のMVPディール

2025年1月のMVPディールは、以下の案件に決定したい。手法的には、新株+固定ワラントと伝統的な手法ではあるが、証券会社等のアレンジ無しで、割当先を発掘したことに称賛を送りたい。

プレスリリースより以下、抜粋

- 発行企業： ヘリオス（東証 4593）
- 手法： 新株+固定行使価額ワラント（合計で約 30 億円）
- 割当先： Athos（香港系ファンド）他 3 社
- 資金使途： 治療薬の開発資金
- アレンジャー： なし
- 割当決議日： 2025 年 1 月 27 日
- 発行価格： 割当決議日前営業日終値の 90%
- 業績： ▲44 億円 3Q 赤字（2024 年 12 月末 3Q）
- 割当先の選定： 直接発掘

『当社執行役 CFO のリチャード・キンケイドが（省略）Athos にファイナンスの相談を行い、加えて、当社の有する人的ネットワークとは異なる層の海外投資家との間のネットワークを有する米国の投資銀行である Chardan Capital Markets, LLC を通じて、当社執行役 CFO のリチャード・キンケイドが当社の事業内容に精通する限定された複数の機関投資家にファイナンスの相談を行ったところ、2025 年 1 月頃当社における成長投資継続のための資金調達をより具体的に検討する運びとなり、協議を行った結果中長期的な投資を保有方針として持っている点を重視して、Athos、New Holland、BlueHarbour 及び OrbiMed を割当予定先として選定し、具体的な資金調達提案を受けるに至りました。』

一般的に企業の財務/管理といった仕事は、サッカーで言うと「ゴールキーパー」である。しかし、CFO のキンケイド氏は、積極的に相手ゴール前まで攻めていき、得点をもぎ取る「フォワード」の役割まで担ったのではなかろうか。

おそらくは、主幹事証券その他に相談しても、新株をそっくり引き受ける国内機関投資家などの紹介は皆無で（事業が事業だけに）、提案される手法は、市場売却ありきの「MS ワラント」が関の山だったと推測する。であれば、キンケイド氏は海外市場の荒野に飛び出し、事業を理解し株価リスクをテイクする機関投資家を直接探してきたのではなかろうか。そのためには、日々の IR 活動もしっかりやっていたはずである（ちなみにヘリオスは、IFRS 採用）

ちなみに、同じバイオ業界のサンバイオ社（4592）は、昨年 12 月 2 日に同じ割当先

(Athos) に約 20 億円の**新株発行**を決議をしているが、当割当先を紹介した証券会社に約 8,900 万円 (約 4.4%) を支払っている。

ともあれ、ヘリオス社はエクイティファイナンスの相当な上級者と言わざるを得ない。

一言ダイール

メタプラネット、約 1,160 億円調達へ——「アジア株式市場史上最大規模のビットコイン購入資金の調達」と発表

『株券を印刷して、ビットコイン購入。まさにマネーゲーム！1,000 億円を超える MS フラントなんて見たことない！』

出典：2025.1.28 19:38 Yahoo ニュース



メタプラネットは1月28日、第三者割当による新株予約権発行により約 1,160 億円を調達すると発表した。調達資金の大半は「ビットコインの購入に戦略的に割り当てる予定」という。同社は2024年4月にビットコインを資金管理戦略の一環として保有していくことを決定。「ビットコインファースト」「ビットコインオンリー」のアプローチを優先し、弱まる円を保持する代わりにビットコインを継続的に増やすことを主力事業として位置づけた。

関連記事：メタプラネット、2025年にビットコイン保有10,000枚超を目指す——元ゴールドマン・トレーダーが経営指揮する日本企業の正体【2025年始特集】

今回の調達については「2025年1月にビットコイン価格が史上最高値を更新するなど、ビットコインの価値はますます高まるばかりです。一方で、我が国の通貨である日本円はそ

の価値を失い続け、外国為替市場での対米ドルレートは再び160円に向かって下落するところまで迫っており、将来の展望は不透明なままです。このような状況下において、ビットコインの保有残高を増す重要性は高まっており、当社はできるだけ早く資金を調達しビットコインを購入していくことが必要であると考え、本日開示の資金調達を実施することを決定いたしました」と述べている。

文：増田隆幸 | 画像：メタプラネットウェブサイトから（キャプチャ）

お問い合わせ先

- 今村公認会計士事務所
- 090-1113-1281
- y_imamura@garden-grp.co.jp